

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況・内部検証

※令和2年度からの繰越事業含む

(単位：円)

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実 績 額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内 訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
1	総務課	避難所感染対策強化事業	村内各避難所の衛生環境を保つため消毒薬等の資材を購入する。	2,532,000	2,517,021	910,000	1,607,000	21	段ボールベッド100セット 段ボールパーテーション130 セット 非接触型体温計12本 不織布マスク3,000枚 赤外線ヒーター5台など	避難所が設置された場合に、感染防止対策に配慮しながら避難者を受け入れられるよう、避難所の運営に必要となる物品について購入し、有事に備えることができた。
2	総務課	公共施設感染拡大防止対策事業	役場庁舎内等の飛沫感染防止や感染機会を削減するため、パーテーションの設置やアルコール消毒等を実施する。	115,000	115,819		115,000	819	アルコール消毒液5本 アクリルパーテーション4個 塩ビ板16枚 アルコール入ウェットティッシュ4個 アルコール入ウェットティッシュ詰替用4個など	来庁者が安心して手続きや相談ができるよう、また、職員も不安なく対応できるように感染症対策物品（飛沫防止や消毒用品）を購入し、感染防止に努めることができた。
3	総務課	緊急事態宣言周知経費	緊急事態宣言発令を村民に周知徹底を図る	9,000	9,436		9,000	436	職員の新型コロナウイルス対応による超過勤務手当（4時間）	緊急事態宣言の発令を村民に知らせるため、チラシなどの作成を行い、全戸配布し、周知に努めることができた。
4	総務課	村営バス事業コロナウイルス対策	バス車内におけるコロナウイルス感染防止対策	20,000	20,251		20,000	251	透明ビニールシート3枚 マグネットフック20個 両面ハトメパンチセット1個	バス車内におけるコロナウイルス感染防止対策を行うため、運転手と乗客のエリアを透明ビニールシートで仕切り、運転手の感染対策を図ることができた。
5	総務課	コロナウイルス対策に係る職員超過勤務手当	コロナウイルス対策によって生じた職員超過勤務手当	69,000	69,640		69,000	640	職員の新型コロナウイルス対応による超過勤務手当（37時間）	緊急事態宣言発令を村民に周知徹底を図るため、ホームページなどの掲載などを分かりやすくするため、改修を図った。また、情報過多にならないよう、厳選した内容を特記することにより、住民に分かりやすい情報を提供することができた。
6	農林商工課	ふるさと支援宅配委託事業	帰省できない親元を離れた学生等のため、地元でとれた野菜とマスクなどの衛生用品を送り支援する。	497,000	497,873		497,000	873	送料241件、衛生用品代（マスク）249件、衛生用品代（除菌シート）11件、衛生用品代（除菌ティッシュ）83個	帰省できない学生等への食糧及び衛生用品の支援として効果があった。
7	農林商工課	地域げんき商品券事業	地域経済の活性化	33,306,000	33,306,000		33,306,000		1人あたり10,000円分（1セット：500円×20枚）の地域げんき商品券の発行。 使用枚数：64,212枚	コロナによる所得減少のなか、家庭への経済支援と地域経済の活性化に効果があった。
8	農林商工課	事業所支援給付金	村内事業所の事業継続支援	3,700,000	3,700,000		3,700,000		68事業所に対し一律50,000円給付	売り上げ減少に伴う事業所への給付により事業継続の支援につながった。
9	農林商工課	空き店舗活用支援事業	廃業となった村内温泉宿泊施設を改修することで地域の魅力を向上させ、また、災害時の協定を結ぶことにより村内唯一の温泉宿泊施設兼避難所として整備する。	8,985,000	8,795,336		7,576,000	1,219,336	宿泊施設厨房備品（三温度冷凍冷蔵庫1台外40件） 業務用食器洗浄機1台 テーブル型冷蔵庫1台 客室及びロビー用備品（60インチテレビ1台外）など	空き店舗の活用のため、備品等を整備し、地域資源としての温泉活用につながった。
10	こどもセンター	保育施設衛生確保事業	幼保連携型認定こども園において衛生環境を保ち、安全・安心な空間を保つための備品を購入する。	45,000	45,320		45,000	320	除湿器1台	除湿器を導入したことで、安全・安心な空間を保つことができ、新型コロナウイルス感染防止対策を施すことができた。

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実 績 額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内 訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
11	保健センター	公共的空間安全・安心確保事業	保健センターでの感染症拡大防止対策を行い公共空間での感染機会削減を図る。	266,000	266,853		266,000	853	体温計6本、簡易式フェイスシールド3袋、消毒シート2箱、非接触型体温計2台、塩ビポリカ透明アクリル板11枚、職員の新型コロナウイルス対応による超過勤務手当（36時間）など	保健センター施設内で実施する保健指導や健診事業における感染症拡大防止対策に取り組んだ。
12	国保診療所	過疎地域医療提供体制確保事業	村内唯一の医療機関として、患者及び医療従事者の感染防止や安全・安心な空間提供を実施する。	788,000	788,712		788,000	712	フェイスシールド1セット マスク10セット アルコール消毒液6本 低濃度オゾン発生装置2台 トイレ手洗改修工事など	院内の感染対策として、低濃度オゾン発生装置を設置し、患者等、不特定多数が利用するトイレ手洗いを自動水栓に改修する等の措置を講じた。
13	住民福祉課	感染防止住民周知事業	住民に対し、自粛要請や感染防止のための情報提供を行う。	405,000	317,073		317,000	73	新型コロナウイルス感染防止住民周知に係る電話料、郵便料、コピー用紙など	全戸配布資料の送付や住民の相談対応のための連絡、必要な方への情報提供のための資料の郵送等のために活用でき効果があった。
14	住民福祉課	必需物品供給事業	村内各施設や住民へ消毒液を提供することや入手が難しくなっているマスクを製作し配ることにより感染機会の削減を図る。	3,407,000	3,407,132		3,407,000	132	ラベルシールド2袋 ポリタンク9個 漏斗5個 計量カップ5個 ポリ袋1200枚 布マスク生産（10,200枚）業務委託など	無償提供いただいた除菌水や、村内事業所に発注し品薄であったマスクの製作と配布を行うことで、感染対策の効果と住民に安心を与えるうえで効果があった。
15	住民福祉課	感染拡大防止事業	村民が感染した際に家屋等の消毒作業に必要な防護服等を提供し、感染拡大を防止する。	599,000	662,882		599,000	63,882	アルコール消毒液 防塵メガネ10個 フェイスシールド6セット 次亜塩素酸ナトリウム25本 塩化ベンザルコニウム1本 非接触型体温計5本など	必要な資材を準備し、必要な住民に活用を促したり方が一に備えたりすることができた。
16	住民福祉課	マスク備蓄事業	今後の感染拡大等に備え、マスクを備蓄する。	277,000	277,600		277,000	600	不織布マスク2ケースなど	感染拡大時にマスクの入手が困難になった背景を踏まえ、万が一のために備えることができた。
17	住民福祉課	職員手当経費	新型コロナウイルス感染防止事業に係る職員の超過勤務手当。	482,000	679,343		482,000	197,343	職員の新型コロナウイルス対応による超過勤務手当（271時間）	感染対策に関わる住民への周知資料や対策本部会議のための資料作成、その他関連事業を行うことができた。
18	住民福祉課	健診事業	乳幼児健康診査時に対象者等の検温を行い、感染早期発見及び感染拡大のリスクを抑える。	19,000	15,400		15,000	400	非接触型体温計2本	特に腋窩での検温が困難な乳児に対して会場に入る前に検温ができ、感染防止に効果があった。
19	総務課	避難所感染症防止対策事業	感染症拡大防止対策に配慮した避難所運営のため、各行政区等が所有する集会施設の環境整備を図る。	13,692,000	13,692,752		13,692,000	752	各行政区集落センター等の新型コロナウイルス感染症対策集会施設改修事業補助金	避難所が設置された場合に、避難者が安心して過ごすことができるよう、感染対策に配慮した環境を整えるため、各地区の集会施設に空調設備を設置することができた。
20	総務課	避難所感染対策強化事業	自然災害等に備えるため地域で組織されている自主防災組織が定めている避難所の衛生環境を強化する。	4,108,000	4,108,603		4,108,000	603	車いす14台 テント13張 マット160枚 毛布100枚 保存水408本 収納ボックス9個など	避難所が設置された場合に、感染防止対策に配慮しながら避難者を受け入れられるよう、避難所の運営に必要な物品について購入し、有事に備えることができた。

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実 績 額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内 訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
21	住民福祉課	福祉避難所強化事業	福祉避難所である高齢者総合福祉センターにエアコンを設置し、福祉避難所としての機能を強化する。	2,281,000	1,145,100		1,145,000	100	高齢者総合福祉センター事務室空調設置工事	避難所が設置された場合に、避難者が安心して過ごすことができるよう、感染対策に配慮した環境を整えるため、施設の空調設備を整備することができた。
22	住民福祉課	避難所感染防止事業	避難所内の衛生環境を保ち、感染防止対策を強化することによって、安全・安心な避難所空間を提供する。	383,000	91,009		91,000	9	ゴミ箱8個 ゴミ箱蓋8個 ゴミ袋19セット トイレトペーパー21個 ティッシュペーパー32個など	避難所が設置された場合に、感染防止対策に配慮しながら避難者を受け入れられるよう、また感染対策を行いながら避難所生活を送ることができるように必要となる物品について購入し、備えることができた。
23	保健センター	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止	施設利用者の感染予防のため	278,000	278,300		278,000	300	ペーパータオル500個 ハンドソープ50個 アルコール消毒液 マスク20箱 非接触型体温計1個など	主に施設入口やトイレなどの共用場所で感染症拡大防止対策に取り組んだ。
24	保健センター	公共施設感染拡大防止対策事業	公共施設での集団感染予防ため	2,640,000	2,640,000		2,640,000		保健センタートイレ等改修工事	和式便器を様式の便座に変更するとともに洗面台を非接触センサーに更新。共用部を清潔にし、感染症の予防に取り組んだ。
25	保健センター	コロナウイルス対策に係る職員超過勤務手当	コロナウイルス感染防止によって生じた職員超過勤務手当	91,000	101,064		91,000	10,064	職員の新型コロナウイルス対応による超過勤務手当（60時間）	保健センター施設内で実施する保健指導や健診事業における感染症拡大防止対策のために、施設内掲示や施設使用後の清掃や消毒作業に取り組むことができた。
26	国保診療所	鮫川村国民健康保険診療所支援事業	医療機関内での感染防止（3密防止）対策実施協力に対する支援金	2,000,000	2,000,000		2,000,000		医療機関での三密防止対策実施に対する支援金	国が求めている感染防止（3密防止）対策として、薬の処方長期処方にする等の措置を行った。
27	農林商工課	地域農業経営継続支援事業	農産物の需要減退による農業所得の減少が予想され中で、農家が今後も農業経営の維持継続に取り組めるよう農業用機械を導入する。	5,610,000	5,610,000		5,610,000		自走式マニアスプレッター1台	地域の主幹産業である農業の維持継承及び有機農業推進のため、農業用機械を導入し、地力の向上と地域農業の推進に効果があった。
28	農林商工課	移動スーパー生活支援事業	来店による客の密集を避けるとともに、買い物弱者支援と高齢者の見守りを兼ねた移動スーパー業務を担う。	4,989,000	5,000,000		4,989,000	11,000	移動スーパー用車両購入に対する補助金2件	人の混雑を避けるため、移動販売車を導入し、高齢者等の買物支援と福祉施策との連携が図られた。
29	農林商工課	新生活環境整備応援事業	村内事業所が、感染防止対策としてフェイスシールドの購入やパーティションの設置などの環境整備を行う費用に対し助成する。	2,200,000	2,192,018		2,050,000	142,018	新生活環境整備応援事業業務委託	村内事業所の感染防止対策として、効果があった。
30	農林商工課	空き店舗活用支援事業	廃業となった村内温泉宿泊施設を改修することで地域の魅力を向上させ、また、災害時の協定を結ぶことにより村内唯一の温泉宿泊施設兼避難所として整備する。	18,000,000	16,307,379		16,307,000	379	宿泊施設改修工事の一部 宿泊施設看板設置工事、宿泊施設放送設備当設置工事、宿泊施設カーテン設置工事、宿泊施設フェンス等設置工事	空き店舗の活用のため、施設の改修等を実施し、地域資源としての温泉活用につながった。
31	総務課	公衆無線LAN整備事業	公共施設及び観光施設に公衆無線LANシステムを導入することにより、テレワーカーに向けたサービス環境整備事業	3,960,000	3,960,000		3,960,000		村内4施設の公衆無線LAN整備工事	村内の主な施設に公衆無線LANを整備したことにより、テレワーカーやリモートワーカーなどの支援を図ることができたばかりでなく、図書館など社会教育施設を利用する学生のリモート授業などにも活用があり、住民や来訪者の福利向上を図ることができた。

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実 績 額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内 訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
32	総務課	ホームページ改修事業	《リビングシフト》村HPに「空き家バンク」のページを設けることにより、都市と地域の両方の良さを活かして働く・楽しむスタイルの開拓を進める。村内にある空き家情報等を発信し都市部からの移住促進に努める。	550,000	550,000		550,000	空き家バンクホームページ作成業務委託	ホームページを改修することにより、空き家バンクの情報を必要とする利用者に分かりやすい情報を提供することができた。また、動作環境も効率よく入力が出るため、担当者の事務の効率化にもつながった。 また、現在居住している方の体験談を掲載したことにより、本村での生活などの様子が伝わりやすく、田舎暮らしのスタイルを伝える一助となった。	
33	子どもセンター	保育施設空間安全・安心確保事業	幼保連携型認定こども園において新型コロナウイルス感染防止ため衛生環境を整備する。	912,000	890,976		853,000	37,976	紙パック式掃除機7台、超音波加湿器6台、全自動洗濯機1台、衣類乾燥機1台、除湿器3台、アルコールディスペンサー7個、非接触型体温計5個、卓上パーテーション12組、石鹼液3個など	備品等を購入したことで、新型コロナウイルス感染防止を図る衛生環境を整えることができ、園児の感染を防ぐことができた。
34	教育課	スクールバス児童生徒感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染防止ため、スクールバスの車内消毒を1時間実施し児童生徒の感染リスクを低減している。乗車人数を制限し、通常1回の送迎を2回に分けたり、台数を増やして登下校しているため、運行時間が通常より平均90分増加している。分散運行時間（1時間30分×150日≒225時間）	2,912,000	2,984,410		2,480,000	504,410	ソリューションウォーター5箱 スプレーボトル12本 臨時スクールバス運転業務委託 スクールバスの消毒作業業務委託 分散運行に係る業務委託	年間を通じて感染者の拡大を抑えることができ、児童・生徒の健康維持、学びを止めない教育活動が実施できた
35	教育課	小・中学校学習時間確保事業	臨時休業による学習・運動の遅れを取り戻すため教室等の環境整備を行うもの。	16,869,000	16,869,600		16,633,000	236,600	中学校空調設備設置工事設計業務委託、中学校空調設備設置工事、中学校体育館バレーボールコートライン塗替修繕工事	教室・体育館の環境を整えることができ休校による学習・運動の遅れを取り戻すことができた。
36	教育課	小・中学校新型コロナウイルス感染防止対策環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止ため、学校内で使用するマスク等を児童生徒、教職員に給付し感染拡大を低減させる。	1,190,000	732,704		692,000	40,704	ペーパータオル150袋、フェイスシールド9袋、プラスチックガウン5袋、消毒液10本、消毒専用容器10個、アルコールディスペンサー15個、電子体温計20本など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校内で使用するペーパータオル150袋、フェイスシールド9袋、プラスチックガウン5袋、消毒液10本、消毒専用容器10個、アルコールディスペンサー15個、電子体温計20本などを整備し感染拡大防止を図った。
37	教育課	小・中学校新型コロナウイルス感染防止対策環境強化事業	小・中学校新型コロナウイルス感染防止対策のための環境整備	5,314,000	5,134,096		5,134,000	96	小学校網戸設置工事、小学校自動水栓取替工事、中学校自動水洗取替工事、大型扇風機7台、低濃度オゾン発生装置20台など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、網戸や自動水栓、喚起のための大型扇風機、低濃度オゾン発生装置を設置することにより、感染拡大防止を図った。
38	教育課	中学生修学旅行支援事業	保護者の経済支援	309,000	309,700		309,000	700	中学校修学旅行延期によるキャンセル料助成及び中学校修学旅行助成（19名）	中学生修学旅行支援事業の実施により、新型コロナウイルス感染症予防のため修学旅行先の変更により生じた加算額の助成及びキャンセル料を助成することで保護者の経済的支援ができた。
39	教育課	中学3年生学習支援事業	臨時休業により生じた学習の遅れを取り戻すため夏季・冬季講習を開催するとともに、受験に向けた家庭学習支援を行う。	280,000	280,288		280,000	288	中学3年生夏季・冬季講習に係る教材及び講師報償	民間の学習塾講師による夏季・冬季講習を開催し、受験に向けた家庭学習支援を行うことで、学習の遅れを取り戻し意欲的に学習することができた。

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実 績 額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内 訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
40	教育課	遠隔学習支援 事業	GIGAスクール推進	10,715,000	10,564,400		10,564,000	400	小中学校教職員及び教育委員会 分タブレット端末購入（38台） 電子黒板購入 小学校（9台） 中学校（5台）	休校時の学習の遅れが解消でき国がすす めるGIGAスクール構想を推進するこ とができた
41	教育課	図書館環境整 備事業	図書館における環境の整備・感染症予 防対策	413,000	413,468		413,000	468	図書館給水栓取替工事、空気清 浄機2台、仕切りパーテーション 1台	図書館環境整備事業の実施により、自動 水栓工事、空気清浄機2台、仕切りパー テーション1台を設置することで、図書 館の環境を整備し新型コロナウイルス感 染症拡大防止を図ることができた。
42	教育課	放課後児童クラ ブ環境整備事業	放課後児童クラブにおける環境の整 備・感染症予防対策	1,911,000	1,777,721		1,777,000	721	空気清浄機2台、畳入替48枚、 網戸1枚、給水栓取替工事、エ アコン設置工事	児童クラブ環境整備事業の実施により、空気清浄 機2台、畳入替48枚、網戸1枚、自動水栓工事一 式、エアコン設置工事を行い、児童クラブの環 境を整備し新型コロナウイルス感染症拡大防止を 図ることができた。子ども達が安全で快適に過ご せるようになった。
43	教育課	公民館環境整 備事業	避難所でもある公民館の環境整備及び 感染防止対策	2,178,000	2,178,387		2,178,000	387	研修室エアコン設置工事、給水 栓取替工事、飛沫防止パーテー ション20個、非接触型体温計5 台	公民館環境整備事業の実施により、研修室エ アコン設置工事、給水栓取替工事、飛沫防止 パーテーション20個、非接触型体温計5台を 設置することで、避難所でもある公民館の環 境を整備し新型コロナウイルス感染症拡大防 止を図ることができた。
44	教育課	農業者トレーニ ングセンター環 境整備事業	農業者トレーニングセンターにおける 環境の整備・感染症予防対策、温水 シャワー用石油給湯器については、コ ロナの影響で様々な活動が制限されて いる地域住民がスポーツに親しむ機会 を拡大するための環境整備（気軽に運 動、遊びに親しめる機会の創出）	664,000	664,400		664,000	400	給水栓取替工事、石油給湯器設 置工事、大型扇風機6台、大型 扇風機用セーフティーネット6 枚	トレセン環境整備事業の実施により、給 水栓取替工事、石油給湯器設置工事を実 施し、大型扇風機6台、大型扇風機用 セーフティーネット6枚を設置するこ とで、トレーニングセンターの環境を整備 し新型コロナウイルス感染症拡大防止を 図ることができた。
45	教育課	小・中学校給食 の感染症予防 対策事業	給食配膳時に児童・生徒に手袋を着用 して新型コロナウイルス感染症を予防 する。	500,000	493,900		493,000	900	無菌化手袋80,000セット	調理場内の衛生環境を良好に保つことが でき、感染拡大を防止することができ給 食の継続が維持できた。
46	学校給食セ ンター	調理施設環境 改善事業	夏休み短縮に伴い、児童・生徒への給 食提供による職員の熱中症対策を行 う。新型コロナウイルスによる臨時休 校期間の授業日数確保のため夏休みを 短くし対応したが、そのことにより気 温の高い夏場に調理しなければなら ず、現状の設備では調理員等の熱中症 が危惧されたため冷房設備を設置す ることで調理施設の環境改善を実施す る。	3,865,000	3,865,400	2,469,720	1,395,000	680	調理業務用扇風機3台、エアコ ン設置工事	夏休みが短縮されたことに伴い、洗浄 室の熱気が多い室内でも扇風機を3台稼 働させることで、快適に洗浄作業を行 えた。また、下処理室については、エア コンが設置されたことにより快適に作 業を進めることができた。
47	学校給食セ ンター	調理施設感染 症予防事業	学校給食を調理している職員等の感 染症予防のため設備の更新を行う。	740,000	740,080	472,859	267,000	221	調理業務用乾燥機1台、ユニッ ト台1台、エアーカーテン入替 工事、調理室手洗器入替工事	エアーカーテンは、当初から設置はされ ていたが、経年劣化により風量が上が らなかったことが解消された。また、調 理室手洗器入替については、蛇口等を 触ることによる汚染が心配されていた が、汚染を防ぐことができた。乾燥機 については、午前中作業終了後にすぐ に洗濯を行って衣類の乾燥を行って衣 類の乾燥を行って衣類の乾燥を行って 衣類の乾燥を行って衣類の乾燥を行 うことができた。

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実績額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
48	総務課	広域圏関連コロナ対策事業	広域圏の事業におけるコロナ対策のため、救急業務の感染防止や事業継続のために必要な物品等を購入し、感染症対策を図る。	15,793,000	563,000		563,000	白河広域圏に対する新型コロナウイルス対策負担金	白河広域市町村圏整備組合が運営する救急業務等における感染症予防対策を着実に進めるため、対策費用の一部を負担し、速やかな対策を図ることができた。	
49	農林商工課	【第2弾】地域げんき商品券事業	地域経済の活性化【地域経済の循環による活性化】	33,550,000	33,174,000		32,171,000	1,003,000	1人あたり10,000円分（1セット：500円×20枚）の地域げんき商品券の発行。 使用枚数：63,948枚	コロナによる所得減少のなか、家庭への経済支援と地域経済の活性化に効果があった。
50	学校給食センター	学校臨時休業対策費補助金	令和2年3月学校臨時休業に伴う違約金等	207,000	207,377	155,000	52,000	377	学校臨時休業対策費補助金	令和2年3月の臨時休業における米飯・牛乳に対する違約金に対する補助金を支出した。支出先 学校給食会、手まめ館、酪王乳業（株）
51	教育課	学校情報通信ネットワーク環境整備事業	小中学校の高速LAN環境等を整備することにより、GIGAスクール構想の実現及び切れ目ない学習環境を提供する。	7,150,000	14,300,000	7,150,000	7,150,000		小中学校高速通信ネットワーク整備業務委託、小中学校充電キャビネット設置業務委託	休校時の学習の遅れが解消でき国がすすめるGIGAスクール構想を推進することができた
52	教育課	学校情報機器整備事業	GIGAスクール推進のための地方負担分	5,711,000	12,826,000	7,114,000	5,711,000	1,000	児童生徒用タブレット端末（220台）購入補助事業の地方単独分及び定額補助への上乗せ分に充当 タブレット補助金@45千円×155台	休校時の学習の遅れが解消でき国がすすめるGIGAスクール構想を推進することができた
53	教育課	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた学校の再開等を支援する。	2,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000		折りたたみベッド2台、リクライニングチェア1台、掃除機5台、大判プリンター1台、衝立ホワイトボード9台、ワイヤレスアンプスピーカーマイクセット1台など	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた学校の再開のため各小中学校の環境整備を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。
54	教育課	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクの低減を図る。	74,000	74,000	37,000	37,000		ページ20袋、使い捨て手袋10袋、ポンプボトル31本、石鹸液15本、除菌アルコールスプレー15本、マスク7セット、キッチンハイター2本、ソリュージョンウォーター箱など	アルコール等の衛生用品類を整備することで学校再開等にあたり集団感染のリスクの低減を図ることができた。
55	国保診療所	抗原検査実施体制整備事業	医療機関の抗原検査検体採取場所の設置	1,031,000	1,031,800		1,031,000	800	カーポート設置工事	新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者と、それ以外の疾患の患者が接触しなようにするため、可能な限り動線を分けて診療等が行えるように整備した。検体採取が院外でできるようにカーポートを設置した。
56	教育課	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクール構想実現のためスクールサポーターを配置する。	131,000	131,950	65,000	66,000	950	GIGAスクールサポーター報償及び費用弁償（GIGAスクールサポーター2名分） 報償費2,200円×49h 旅費24,150円	休校時の学習の遅れが解消でき国がすすめるGIGAスクール構想を推進することができた
57	教育課	家庭の通信機器整備支援事業	GIGAスクール（家庭学習のための通信機器整備支援事業）	110,000	115,500	88,000	12,000	15,500	モバイルWiFiルーター10台 中学校5台 小学校5台 @11,550円 定額補助金44千円/校	休校時の学習の遅れが解消でき国がすすめるGIGAスクール構想を推進することができた
58	教育課	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクール構想実現のため学校で使用するカメラやマイクなどを整備する。	70,000	70,000	35,000	35,000		モバイル書画カメラ9台 小学校（6台） 中学校（3台）@33,900円 補助対象事業費35千円/校 補助率1/2	休校時の学習の遅れが解消でき国がすすめるGIGAスクール構想を推進することができた

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実 績 額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内 訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
59	住民福祉課	村民保養施設さ ぎり荘に係る感 染拡大防止事 業	日帰り入浴施設である鮫川村村民保養施設さぎり荘利用者の感染拡大防止のため、必要な備品等を整備し利用者が安心して入浴できるよう環境を整備する。	491,000	166,903		166,000	903	オートディスプレイ1台、AI検温モニター1台、サーマルカメラスタンド1台、ビデオインターフォン1台	施設における感染症対策のため、検温モニターを設置し、入場する際の検温を実施した。これにより、発熱がある利用者を制限することができ、安心して利用できる環境を整備することができた。
60	住民福祉課	老健施設感染 拡大防止事業	福祉避難所であり、訪問介護・通所介護等のサービスを提供している村高齢者総合福祉センターひだまり荘における感染拡大防止のため、施設の床や壁紙等を抗菌仕様に貼り替え、空気清浄機等を購入する。	3,131,000	3,083,960		3,083,000	960	内装対策工事（床や畳、壁紙等）、抗菌テーブル7台、空気清浄機2台	施設の床や畳、壁紙等を抗菌仕様に貼り替えを実施。テーブル、空気清浄機を購入し、利用者が安心して利用できる環境を整備することができた。
61	総務課	ホームページ移 住シミュレーシ ョンページ作成	村ホームページに村へ移住する場合の支援策をシミュレートできるページを作成し、閲覧者が村へ移住した際の暮らしのイメージを強められるようにすることで、村外からの移住促進に努める。	550,000	550,000		550,000		移住定住者向けシミュレーション作成業務委託	村ホームページに村へ移住する場合の支援策をシミュレートできるページを作成し、閲覧者が村へ移住した際の暮らしのイメージを強められるようにした。分かりやすい情報提供を図ることができた。
62	総務課	移住コーデ ィネータ事業	村への移住希望者に対し、村内の住宅（空き家など）の紹介やその他相談への対応を委託する。村をよく知っている人へ委託することで、移住希望者は村の生活の様子や村民との付き合い方がイメージできるようになり、移住促進につながる。また、移住後もコーディネータが相談役となれるため、サポート体制の強化にもつながる、	495,000						村への移住希望者に対し、村内の住宅（空き家など）の紹介やその他相談への対応を委託する予定していたが、空き家所有者から新型コロナウイルス感染症の感染を懸念する声が聞かれたため、空き家バンクの紹介を中止としたことにより、移住コーディネーター設置を見送った。
63	住民福祉課	鮫川歯科診療 所支援事業	村内唯一の歯科医院の医療従事者と医療提供体制を構築するための支援金	2,000,000	2,000,000		2,000,000		村歯科診療所運営補助金	感染拡大する中においても、歯科医院の安定的な医療水準の確保と経営の安定を図るために効果があった。
64	総務課	鮫川村移住定 住促進補助金 (移住者分)	移住者向けに新築住宅購入費・空き家住宅改修費支援をすることにより、本村への移住者の増進を図る。	2,000,000						移住者向けに新築住宅購入費・空き家住宅改修費支援をすることにより、本村への移住者の増進を図るため、制度の設置を行ったが、該当者がなかった。（年齢制限あり）
65	農林商工課	鮫川村営農継 続支援事業	米の流通が停滞したことによる米価下落やカメムシ被害により規格外となる主食用米の多発により農家経営を圧迫していることから、営農継続に対して意欲のある農家等を対象に農業経営に必要な費用を支援する。	13,877,000	13,877,000		13,000,000	877,000	農業用機械購入等に係る補助金	コロナの影響により米価が下落したため、営農継続を支援するため、農業機械等の導入への補助を行い、営農継続の意欲向上に効果があった。

番号	所管課等	事業名	事業内容	計画 事業費	実 績 額			事業経費内訳	事業実施による効果	
					執行額	内 訳				
						国県補 助金等	臨時交付金 対象額			一般財源
66	農林商工課	8Kタイムラプス 映像発信事業	ふるさといいとこ再発見として、8Kで作成したタイムラプス映像を常設展示し村民に気軽に見てもらう機会を作り、集団や密をさけた取り組みで、誇れる景観が村内にあることを再認識してもらうとともに、村外から訪れる方に対しては村に興味を持ってもらい、何度も村を訪れてもらえるようなきっかけとして活用する。(これまで撮影した8K映像を視聴できるように常設展示用の機材導入し、既存の映像の再編集および新規撮影も想定。)	3,600,000	3,597,000		3,597,000		タイムプラス映像発信業務委託	コロナの影響により外出ができないため、アフターコロナを見据えた映像制作に取り組み、村の魅力向上につながった。また、高画質の映像を視聴するための機器も村の保養施設に整備した。
67	農林商工課	鮫川村稲作農 家げんき回復支 援事業	新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う外出自粛等により、業務用米の流通が停滞し、主食用米の消費が大幅に落ち込み、米価が下落し、農業経営がひっ迫したことを踏まえ、営農負担の軽減による農業者の生産意欲を喚起し、農業経営の安定と田園風景の維持を図る。	20,000,000	19,743,000		19,728,000	15,000	主食用米稲作付農家10aあたり5,000円を補助	主食用米生産農家の営農継続のための支援を行い、耕作放棄地防止に効果があった。
68	農林商工課	360度VR映像制 作事業	村を訪れることができない、または機会がない人などに対し、VR映像(星空・自転車を想定)とその映像を再生する機材を用意し、臨場感や迫力のある映像を見てもらうことで村に興味を持ってもらい、村に来てもらう機会の創出につなげる。(機材を用いたPRは、村外での観光PRイベント時などを想定。) また、VR映像については、機材を用いなくてもホームページでも視聴できるように環境を整える。	726,000						VR映像の視聴環境の整備とタイムラプス映像との差別化を図る必要性を再検討した結果、当初に想定した成果が得られないと判断したため中止とした。
69	農林商工課	食体験オンライ ンイベント実施 事業	鹿角平観光牧場から中継で食体験オンラインイベントを実施し、観光牧場と地元食材のPRを行う。利用ユーザーは食や地方への関心度が高く、景観の良さを観て、地元食材を食してもらうことで本村の良さを実感してもらい、ふるさと納税やファンクラブへの登録にも繋げる。また、ふるさと納税者向けの体験コンテンツとしての実証も行う。	2,145,000	2,161,500		2,145,000	16,500	ふるさと食体験オンラインイベント業務委託	村の観光拠点である鹿角平観光牧場からSNSによる食体験イベントの配信を行うことにより、地元食材のPRと村の魅力を発信することができた。
70	教育課	学校保健特別 対策事業費補 助金	学校における感染症対策等を実施することにより、感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続する。	1,600,000	1,600,000	800,000	800,000		A I 検温モニター3台、卓上バーテーション11枚、赤外線ヒーター1台、屋内防塵マット8枚、教材147冊、加湿器1台、ジェットヒーター1台、衝立ホワイトボード2台など	学校における感染症対策等を実施するため、検温モニターやバーテーション、赤外線ヒーター等を整備することで、感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続することができた。
				281,517,000	272,340,436	20,296,579	247,635,000	4,408,857		